

大阪口腔インプラント研究会 総会・第134回例会・特別講演会のご案内 (2019年度 第1回)

前略 標記総会・第134回例会・特別講演会を開催します。演者には、医療法人貴和会 理事、貴和会新大阪歯科診療所 院長の佐々木 猛先生をお招きし、「天然歯とインプラントの長期的安定を目指して～インプラント周囲の清掃性を再考する～」と題して講演頂きます。

また総会終了後には本年4月に労働基準法改正にともなう「年次有給休暇の年5日取得義務」について、よつば社会保険労務士事務所 所長の山中晶子先生に法改正の実際について講演頂きます。

新元号元年(2019年度)最初の例会です。院長先生と一緒にスタッフの皆様も是非ご参加ください。

記

日時：2019年5月19日(日)

総会PM13:00～PM14:00 講演会PM14:30～PM17:30 懇親会PM18:00～

場所：大阪国際会議場 12F特別会議室(総会・講演会) 12F レストラン・グラントック(懇親会)

プログラム

12:00～	受付開始		
13:00～14:00	総 会		
14:00～14:20 (総会終了後開始)	労働基準法改正にともなう年次有給休暇の年5日取得義務の実際	座長	長田卓央先生
		演者	山中晶子先生
14:20～14:30	休 憩		
	特別講演		
14:30～17:30	天然歯とインプラントの長期的安定を目指して ～インプラント周囲の清掃性を再考する～	座長	阪本貴司先生
		演者	佐々木猛先生
18:00～20:00	懇 親 会		

参加費

	講演会	懇親会(事前登録)	懇親会(当日登録)
会員	無料	5,000円	8,000円
会員(コデンタル)	1,000円	4,000円	8,000円
ビジター(コデンタル)	10,000円	5,000円	8,000円

今後の例会日程ほか

第135回例会(2019年度第2回)2019年9月29日(日) PM13:00～ 大阪国際会議場 12F 1202

講師 若松陽子教授、丹羽 均教授

(公社)日本口腔インプラント学会 第39回近畿北陸支部総会・学術大会 大阪国際会議場 2019年11月9日～10日

第136回例会(2019年度第3回)2019年11月24日(日) AM9:00～PM16:00 大阪国際会議場 12F 特別会議室

テーマ:治療記録動画ツールとしてのマイクロスコープの活用

第137回例会(2019年度第4回)2020年2月23日(日) PM13:00～ 大阪国際会議場 12F 1202

第138回例会(2020年度第1回)2020年5月10日(日) PM13:00～ 大阪国際会議場 12F 特別会議室

※当会の研修歴には年度ごとに上記4回のうち2回以上の例会出席が必要です。参加証明書は大切に保管ください。

専修医や専門医の取得および更新時に必要です。再発行はいたしません。

例会1週間前にネームカードと参加証は会議場へ郵送しますので、期限後の申込みはご遠慮ください。

例会参加証明書は例会終了後に受付にてお渡しします。

参加される会員先生は2019年5月12日(日)までに事前申し込みをお願いします。

インプラント治療が臨床に広く取り入れられるようになって四半世紀以上が経過した。その間に多くの基礎的および臨床的研究が報告され、インプラント治療は予知性、安全性、有効性の高い欠損補綴の治療オプションとして確立してきた。しかし一方では、インプラント周囲炎や上部構造体の破損など、インプラント治療に関わる併発症もしばしば報告され、インプラント治療の恩恵を十分に享受できずにいる患者も少なからず見られる。特にインプラント周囲炎は世界的に大きな問題になっており、我々、歯科医療従事者はその解決に向けて、早急に全力を挙げて取り組む必要がある。近年、種々のインプラント周囲炎に対する治療法が紹介されつつあり、一定の効果を示す方法もみられるが、多くの問題がそうであるように、インプラント周囲炎も問題が発生してから対処するより問題が起こらないように予防的に対応する方がより容易で、患者および術者の負担も小さくできると思われる。

インプラント治療の主な目的は疾患によって失われた機能と審美を回復し、長期にわたって欠損をそれ以上拡大しないことである。したがって、インプラントの適応症で最も多い部分欠損症例においては、天然歯とインプラントの共存を図ることが必要で、天然歯とインプラントの両者が相互補完しながら健康に機能していくことが目標となる。そのためには、天然歯とインプラントの生物学的、形態的および動的な違いを理解し、歯周治療および補綴治療の観点から、炎症と力のコントロールを実践することが重要で、天然歯に対する治療を徹底し、その予後を確実にしておくとともに、インプラント周囲組織の清掃性や組織安定性を高めておくことが求められる。

今回の講演では、天然歯とインプラントが長期にわたって共存していくために必須の条件となる清掃性に焦点を当てて、患者がプラークコントロールしやすく、術者がメンテナンスしやすいインプラント周囲環境の構築について考察したい。

佐々木 猛先生 ご略歴

- 1995年 大阪大学歯学部卒業
- 1995年 医療法人貴和会歯科診療所勤務
- 2008年～ 医療法人貴和会 理事
貴和会新大阪歯科診療所院長
- 2014年～ 長崎大学歯学部非常勤講師
- 2016年～ 東京医科歯科大学非常勤講師



所属学会

- American Academy of Periodontics (AAP) International member
- American Academy of Fixed Prosthodontics (AAFP) Active member
- 日本臨床歯周病学会 理事、指導医、認定医、歯周インプラント指導医
- 日本補綴歯科学会 会員
- 日本口腔インプラント学会 会員

大阪口腔インプラント研究会 第134回例会参加申込書

2019年5月12日(日)までに申し込みをお願いします。

※ 例会1週間前にネームカードや参加証は会議場へ郵送します。
期限後の申込みはご遠慮ください。

FAX 06-6745-9880 まで

会 員 氏名 _____

懇親会 ・ 出席 ・ 欠席

同伴者 氏名 _____

職種 (ビジター歯科医) (コ・デンタル) (会員勤務コ・デンタル)

懇親会 ・ 出席 ・ 欠席

同伴者が複数の時は個々に記載ください

職種 (歯科医) (コ・デンタル) (会員勤務コ・デンタル)

会員以外は必ず職種を記載下さい。

参加費用

会 員	参加費	無料	
	懇親会	5.000円 ×	名
ビジター	参加費	10.000円 ×	名
	懇親会	5.000円 ×	名
コ・デンタル	参加費	1.000円 ×	名
	懇親会	4.000円 ×	名

計 _____ 円

領収書のお名前 _____